

米・口中距離核戦力全廃条約 失効 核軍拡競争へ逆行激化へ

この条約は1988年ソ連のゴルバチョフ書記長と米のレーガン大統領が調印し、発効しました。当時、世界の核弾頭は7万発にも達し、世界を核戦争の恐怖に陥れていました。

他方で、核兵器のない平和な世界をめざして行動する人々や圧倒的多数の非核国の声と行動で、核兵器使用は阻まれ「核兵器のない世界」への合意がつけられてきました。

この世界の世論によって核兵器が削減され、現在は1万5000発まで減少してきました。しかし、核保有国は、自国の核兵器は他国からの攻



撃を抑えるため（核抑止）と核保有・開発を正当化し、小型化・使い勝手の良さなどを追及し核開発を続けています。

今回の件は、互いに条約に違反したと非難を続けた末にトランプ大統領が条約破棄を通告、プーチン大統領も義務履行の停止を表明したものです。INF廃棄条約は米口2か国条約で、中国などは制限を受けず、地上配備型の中距離弾道ミサイルを中心にアジアで核戦力を整備してきたことも、トランプ大統領の不満をつのらせたとも言われています。

段階的削減論では、他国の方が核保有が多いとか、新型核開発を進めているとかで今回の件のようになってしまいます。

また、核不拡散条約（NPT）が締結され190か国が加入しています。

これは、米・口、英、仏、中だけに核兵器保有を認め、それ以外の締約国は核保有を禁止、核保有国には核軍縮への努力義務を課すという不平等条約です。

そして、核軍縮の努力が不十分で、逆に増強する懸念が大きくなっています。

核兵器禁止条約が 真に平和な未来を開く

2017年7月7日、国連で122か国の賛成で採決されました。

一点のあいまいさも残さず、完全に禁止、廃絶するための条約です。現在までに批准国は25か国に達し、発効に必要な50か国の半数に達して、生物兵器、化学兵器、対人地雷禁止、クラスター爆弾禁止条約などの批准状況に比べても極めて速いと指摘されています。

唯一の核兵器被爆国でありながら、アメリカの核の傘にしがみつく政府を変えていく努力を強めましょう。

全国一律最低賃金制が必要

地域別最低賃金（時給）引き上げ額の答申が厚生労働省から出されました。最賃制はパート・アルバイトを含め、働くものすべてに適用され違反者は罰金が科されます。

全国平均で27円引き上げて901円ですが、平均以上は東京・大阪など7都府県にすぎません。長野県は848円で中位所です。東京・神奈川が初めて千円超ですが、安倍政権が「より早く千円を目指す」の方針が全ての県で達

成されるのは、10年以上先になるようです。

長野と東京は1時間165円の差があり、月額で2万3千円ほどの格差があります。地域間の格差は都市へ人口流出となり、地方を疲弊させています。必要なのは全国一律千円以上の最賃制です。地方の中小企業に一律最賃の支援援助金を出せば、全国どこでどんな職業で働いても同一賃金が実現します。

（中島・牛越邦夫）

秋の親睦旅行

日時：10月16日（水）

目的地：木曾の奈良井宿散策

「日本ならではの伝統文化」を楽しみましょう。

会費：2000円（昼食、入浴料別）

今から都合をつけてご参加ください。



部内資料

発行責任者 太田 勅 (62-5727)
議員連絡先 うすい孝彦 (62-5093)
服部 久子 (62-4357)
編集責任者 山本 久子 (61-1066)

日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな〜れ

214号
2019年8月

参院選 「改憲勢力3分の2割れ」

7月21日に投票がおこなわれた参議院選挙でのファンクラブ会員・読者皆様のご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

選挙後「自公勝利」「野党共闘伸び悩み」などの一面的なマスコミ報道もありますが『改憲勢力の3分の2』は未達成、自民党は9議席減で参院での単独過半数を割り込んだことは民意の現れであり、憲法改正を全面に掲げた安倍政権に痛打を与えたことは間違いありません。

また「市民と野党の共闘」で獲得した10議席は6年前野党が一人区で獲得した2議席から大きく躍進し、重要政策での一致、おたがいの信頼関係を深く



当選した7人の議員

醸成したことも合わせて今後ますますこの共闘が成長、発展することを物語っています。

長野県党は市民と野党の統一候補「羽田雄一郎」さんを、そして比例「井上さとし」さんの勝利に大きく貢献し、結果、参議院における自民党の長野県選出議員はゼロとなりました。

池田町の比例得票 県内第3位

池田町では「羽田雄一郎」さん3008票、「小松」さん1676票、比例では768票、得票率15.6%で、17年衆院選に比べ1.1%増となり全県7自治体中第三位の得票率でした。

一方16年参院選比で得票率は0.8%の減でした。

文芸欄

読者の皆さまからの投稿を掲載します。俳句、短歌、川柳、詩などお待ちしています。

俳句
箸躍る 流しそうめん 子ども塾
異常気象 命のエアコン 犬と人
無意識に 膝に手をやる 迎え盆

幸代
百子
みき子



日本共産党池田支部

コラム 有明

「フェイクニュース」という言葉を聞いたことがありますが、日本語に直訳すると「虚偽報道」という意味ですが、事実とは異なることが報道、拡散されることを意味しており、SNSだけでなくメディアからも発信されることもあります。単なるデマから、偏った考え方を持ったユーザーの投稿、悪意を持った投稿や愉快犯、全く悪意を感じずに拡散する人など、一言にフェイクニュースと言っても様々なケースがあります▼2016年4月に発生した熊本地震の際に、「おいふざけんな、地震のせいであつちの近くの動物園からライオン放たれたんだが」とするデマツイートが画像付きで拡散し一時話題になりました。投稿者は動物園の業務を妨害したとして後に熊本県警に逮捕されています▼フェイクニュースによって台湾人外交官が自殺に追い込まれる事件も起きました。私たちはSNSやメディアの報道をそのまま信じるのではなく、疑問を持って読み、行動することが必要だと思います。